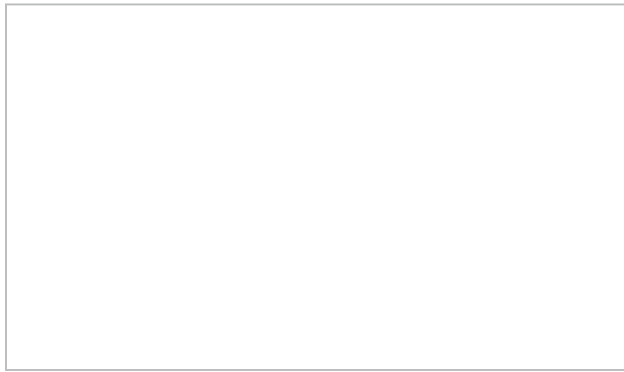


V 調 査 票



秘 平成28年度上期 新潟市景況調査票

新潟市経済部産業政策課

| | |
|------|--|
| 整理番号 | |
| 市記入欄 | |

← 貴事業所名及び所在地に誤りがございましたら
大変恐縮ですが訂正をお願いします。
(普段ご使用されるゴム印等を押していただいて結構です)

| | | |
|------|-------|-----|
| ご記入者 | 部課名 | |
| | 役職 | ご芳名 |
| | 電話番号 | |
| | FAX番号 | |

| | | | |
|------|---|---|--|
| 資本金 | ※新潟市外に本社がある場合は企業全体の金額 百万円 | 主要製品・サービス | |
| 従業者数 | 該当の番号に○を付けてください(パート・臨時を含む) (貴事業所が本社・本店の場合は全事業所を通じての人数を、支店・工場等の場合は貴事業所のみ的人数をご回答ください) 1. 1人 2. 2~4人 3. 5~9人 4. 10~19人 5. 20~29人 6. 30~49人 7. 50~99人 8. 100~199人 9. 200~299人 10. 300人以上 | | |
| 業種 | 該当業種の番号1つに○を付けてください。その他の場合は()内に具体的にご記入ください。なお、複数の業種区分に該当する場合は、最も売上ウエイトの高い業種をご回答ください。 | | |
| | 製造業 | 1. 食料品・飲料 2. 繊維・衣服 3. 木材・木製品 4. 家具・装備品 5. 窯業・土石 6. 印刷・同関連 7. 金属製品 8. はん用・生産用・業務用機械 9. 電気機械 10. 輸送用機械 11. その他製造業 () | |
| | 非製造業 | 12. 建設業 13. 卸売業 14. 小売業 15. 飲食業 16. 宿泊業 17. 運輸業 18. 情報通信業 19. その他サービス業 () | |

- 貴事業所が本社・本店の場合は、新潟市内の全事業所を通じての判断をご記入ください。支社・支店等の場合は、貴事業所についての判断をご記入ください。
- 今期(平成28年1月~6月)・今年度の状況を聞く設問には、ご回答いただく時点での判断を、来期(平成28年7月~12月)・来年度の状況を聞く設問には、現時点での見通し・計画をご記入ください。
- 業種により、貴事業所にあてはまらない設問がある場合は、お答えいただける設問のみご記入いただければ結構です。
- 季節変動がある場合には、季節要因を取り除いた実勢でご判断ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)にて平成28年7月19日(火)までにご返送願います。
- 本調査は、新潟市が一般財団法人新潟経済社会リサーチセンターに業務を委託して実施するものです。

1. 貴事業所の「業況」について、①各期の1~3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。また、各期で「1. 良い」もしくは「3. 悪い」と回答された場合は、その理由を右側の選択肢一覧から選び、番号を②判断理由に重要度の高い順に左詰めでご記入ください(3つまで複数回答可)。

| | ①貴事業所の業況 (1~3のいずれか1つに○) | | | ②判断理由 (左記①において1又は3と回答した場合のみ、右欄から選択して記入) | 判断理由 選択肢一覧 |
|--------------|----------------------------|-------|-------|--|---|
| 平成28年 1~3月 | 1. 良い | 2. 普通 | 3. 悪い | | 1. 国内需要(売上)の動向 2. 海外需要(売上)の動向 3. 販売価格の動向 4. 仕入れ価格の動向 5. 仕入れ以外のコストの動向 6. 資金繰り・資金調達の動向 7. 為替レートの動向 8. 税制・会計制度等の動向 9. その他() |
| 平成28年 4~6月 | 1. 良い | 2. 普通 | 3. 悪い | | |
| 平成28年 7~9月 | 1. 良い | 2. 普通 | 3. 悪い | | |
| 平成28年 10~12月 | 1. 良い | 2. 普通 | 3. 悪い | | |

2. 貴事業所の「生産・売上」及び「受注状況」について、各期の1期前と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください(但し、「受注状況」については製造業・建設業の方のみお答えください)。

| | 生産・売上 (1期前と比較して) | | | 受注状況【製造業・建設業のみ】 (1期前と比較して) | | |
|--------------|---------------------|------|------|-------------------------------|------|------|
| | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 平成28年 1月～6月 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 平成28年 7月～12月 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |

3. (製造業の方のみお答えください) 貴事業所の「出荷量」、「出荷額」について、各期の1期前と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

| | 出荷量【製造業のみ】 (1期前と比較して) | | | 出荷額【製造業のみ】 (1期前と比較して) | | |
|--------------|--------------------------|------|------|--------------------------|------|------|
| | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 平成28年 1月～6月 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 平成28年 7月～12月 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |

4. 貴事業所の「製・商品在庫」、「原材料在庫」について、月商比・金額ベースで、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください(但し、「原材料在庫」については製造業の方のみお答えください)。

| | 製・商品在庫 (月商比・金額ベース) | | | 原材料在庫【製造業のみ】 (月商比・金額ベース) | | |
|--------------|-----------------------|------|------|-----------------------------|------|------|
| | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 |
| 平成28年 1月～6月 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 |
| 平成28年 7月～12月 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 |

5. 貴事業所の「仕入価格」、「販売価格」、「資金繰り」、「従業者数」、「所定外労働時間」、「1人当たり人件費」について、各期の1期前(「従業者数」は前年度)と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

| | 仕入価格 (1期前と比較して) | | | 販売価格 (1期前と比較して) | | | 資金繰り (1期前と比較して) | | |
|--------------|--------------------|------|------|--------------------|------|------|--------------------|------|------|
| | 1.上昇 | 2.不変 | 3.低下 | 1.上昇 | 2.不変 | 3.低下 | 1.好転 | 2.不変 | 3.悪化 |
| 平成28年 1月～6月 | 1.上昇 | 2.不変 | 3.低下 | 1.上昇 | 2.不変 | 3.低下 | 1.好転 | 2.不変 | 3.悪化 |
| 平成28年 7月～12月 | 1.上昇 | 2.不変 | 3.低下 | 1.上昇 | 2.不変 | 3.低下 | 1.好転 | 2.不変 | 3.悪化 |

| | 正社員の数 (前年度と比較して) | | | 臨時・パート社員等の数 (前年度と比較して) | | |
|----------------------|---------------------|------|------|---------------------------|------|------|
| | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 今年度(平成28年4月～平成29年3月) | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 来年度(平成29年4月～平成30年3月) | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |

| | 所定外労働時間 (1期前と比較して) | | | 1人当たり人件費 (1期前と比較して) | | |
|--------------|-----------------------|------|------|------------------------|------|------|
| | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 平成28年 1月～6月 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |
| 平成28年 7月～12月 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 | 1.増加 | 2.不変 | 3.減少 |

6. 貴事業所の設備能力及び投資動向についてお伺いします。

- (1) 貴事業所における「生産設備(製造業のみ)」、「営業用設備」について、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

| | 生産設備【製造業のみ】 | | | 営業用設備 | | |
|--------------|-------------|------|------|-------|------|------|
| | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 |
| 平成28年 1月～6月 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 |
| 平成28年 7月～12月 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 | 1.過剰 | 2.適正 | 3.不足 |

(2) 新潟市内における貴事業所の「設備投資の有無」及び「設備投資額」をご記入ください(土地投資を含みます)。

| | 設備投資 | | → | 設備投資額 (左記で「2.実施」 の方のみ) |
|--|--------|------|---|------------------------------|
| | 1.実施せず | 2.実施 | | 万円 |
| 平成 27 年度(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)実績 | 1.実施せず | 2.実施 | → | 万円 |
| 平成 28 年度(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)実績見込み | 1.実施せず | 2.実施 | → | 万円 |
| 平成 29 年度(平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月)計画 | 1.実施せず | 2.実施 | → | 万円 |

(3) 上記の各年度において「2. 実施」とお答えの方は、「設備投資の目的」を下欄【選択肢】から選び、該当する番号すべてに○を付けてください。

| | 設備投資の目的 (下欄【選択肢】から該当する番号に○) |
|--|--|
| | 平成 27 年度(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)実績 |
| 平成 28 年度(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)実績見込み | 1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10 |
| 平成 29 年度(平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月)計画 | 1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10 |

【選択肢】

- | | | |
|------------------|--------------------|-------------|
| 1.店舗・工場等の新設, 増改築 | 2.生産能力増大の為の機械・設備導入 | 3.省力化・合理化 |
| 4.既存機械・設備の入れ替え | 5.技術革新・研究開発・新製品開発 | 6.情報化(IT)投資 |
| 7.経営多角化・新分野進出 | 8.省エネルギー, 環境問題への対応 | 9.土地購入 |
| 10.その他() | | |

7. 経営上の問題として、該当する番号すべてに○を付けてください。

| | | |
|----------------|-----------------------|---------------|
| 1. 生産・受注・売上げ不振 | 2. 仕入価格の上昇 | 3. 販売価格の低下 |
| 4. 人件費の増加 | 5. 労働力不足 | 6. 労働力過剰 |
| 7. 人材不足 | 8. 外注工賃の増加 | 9. 流通費・物流費の増加 |
| 10. 金利負担の増加 | 11. 販売代金回収の困難 | 12. 資金繰り難 |
| 13. 為替変動 | 14. 輸入品との競合 | 15. 大型店の影響 |
| 16. 競争の激化 | 17. 環境問題への対応(廃棄物の処理等) | 18. 先行き見通し難 |
| 19. 過剰在庫 | 20. 過大設備 | 21. 情報化への立ち遅れ |
| 22. 技術革新への対応遅れ | 23. 後継者難 | 24. 労働時間の短縮 |
| 25. 取引先の経営不振 | 26. リスク管理体制の確立 | 27. その他() |

8. 貴事業所の状況、業界の最近の動向等について、できるだけ具体的にご記入ください。

【良い】 記載例) ●●の要因により○月までは売上が減少していたが、▲▲の販売好調で今期は業況が改善した。業界の動向としては、■■の影響により、業況の改善が見込まれる。

.....

.....

【悪い】 記載例) ●●の要因により、今期は売上が増加したが、▲▲の影響で先行きは採算が悪化する見通しである。業界の動向としては、■■の影響で業況の悪化が見込まれる。

.....

.....

【その他】

.....

.....

I 人手不足への対応及び採用状況について

生産年齢人口（15～64歳）が減少し、足元では有効求人倍率が高水準で推移する中、人手不足に悩む事業所が多くみられます。本調査は、市内企業における人手不足への対応について調査するものです。

問1. 貴事業所における現在の従業員の過不足状況について、**該当する番号1つに○**を付けてください。

| | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 確保できている | → 問4にお進みください |
| 2. 一部は確保できているが、十分には確保できていない | } → 問2にお進みください |
| 3. 確保できていない | |
| 4. 従業員がいない／確保の必要がない | → 質問は終了です。ご協力ありがとうございました |

問2. 貴事業所における人手不足の原因として、**該当する番号すべてに○**を付けてください。

| | | |
|------------------|-------------|---------------|
| 1. 事業拡大による業務量の増加 | 2. 団塊世代等の退職 | 3. 過去に採用を抑制した |
| 4. 従業員の定着率が低い | 5. 新規の採用が困難 | 6. その他() |

問3. 貴事業所における人手不足解消に向けた取り組みとして、優先的に取り組むべきと考える項目について、**3つまで選択し、○**を付けてください。

| | | |
|-------------------|------------------|----------------------|
| 1. 正社員の採用 | 2. 臨時・パート社員等の採用 | 3. 臨時・パート社員等の正社員化 |
| 4. 定年延長・再雇用 | 5. 時間外労働による対応 | 6. 従業員が複数業務を兼務 |
| 7. 従業員の能力向上 | 8. 給与の引き上げ・賞与の増額 | 9. 家庭と両立しやすい柔軟な勤務体制 |
| 10. 福利厚生充実 | 11. 機械化による業務の効率化 | 12. IT活用による業務の効率化 |
| 13. 外部委託・アウトソーシング | 14. 受注や営業時間の抑制 | 15. 採用活動を行う予算・担当者の拡充 |
| 16. 事業所の知名度向上 | 17. その他() | |

問4. 従業員の採用手段において、関心のある取り組みについて、**3つまで選択し、○**を付けてください。

| | | |
|--------------------|--------------------|-----------------|
| 1. 合同企業説明会への参加(県内) | 2. 合同企業説明会への参加(県外) | 3. ハローワークへの求人登録 |
| 4. 求人情報誌の活用 | 5. 就職Webサイトへの求人登録 | 6. 教育機関の紹介・学校訪問 |
| 7. インターンシップの実施 | 8. 企業見学の実施 | 9. 自社WEBページでのPR |
| 10. 特になし | 11. その他() | |

問5. 従業員の採用において、採用が困難となっている層について、**該当する番号すべてに○**を付けてください。

| | | | |
|-----------|-------------------|---------------------|-------------------|
| 正社員 | 1. 新規学卒者(高卒) | 2. 新規学卒者(専門学校卒・短大卒) | 3. 新規学卒者(大卒・大学院卒) |
| | 4. 中途採用(経験者) | 5. 中途採用(未経験者) | |
| 臨時・パート社員等 | 6. 臨時・パート社員等(経験者) | 7. 臨時・パート社員等(未経験者) | |
| その他 | 8. 特になし | 9. その他() | |

問6. 貴事業所におけるアクティブシニア（職業経験や知識を有する健康で活動的な65歳以上の高齢者）の雇用について、**該当する番号1つに○**を付けてください。

| | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 雇用している | 2. 雇用はしていない(必要性は感じている) |
| 3. 雇用はしていない(必要性は感じていない) | 4. 雇用はしていない(必要性についてはどちらともいえない) |

問7. 従業員の採用に関する全般的な課題について、**該当する番号すべてに○**を付けてください。

| | | |
|-------------------|-----------------|------------------|
| 1. 採用活動を行う人員がいない | 2. 採用活動を行う予算がない | 3. 採用活動の方法が分からない |
| 4. 業績が他社に見劣りする | 5. 賃金が他社に見劣りする | 6. 福利厚生が他社に見劣りする |
| 7. 業界にマイナスイメージがある | 8. 事業所の知名度が低い | 9. 学校等とのパイプがない |
| 10. 特になし | 11. その他() | |

・・・ご協力ありがとうございました・・・

【本調査票の内容・回答方法に関するお問い合わせ】 一般財団法人新潟経済社会リサーチセンター(電話 025-246-3211)まで

【本調査の主旨に関するお問い合わせ】 新潟市経済部産業政策課(電話 025-226-1610[直通])まで